

緑の基本計画 現況データ集

本資料は緑の基本計画本編に記載している現況データの時点更新版です。現行計画からの変更箇所は赤字で記載しています。なお、最新データの公表状況から未更新となっている箇所もありますが、今年度中(秋ごろまで)にデータの入手ができれば、更新することとします。

(白紙ページ)

第2章 緑の現況特性の把握

1 自然的条件

1) 位置及び面積

本市は、愛知県の最北端に位置し、北は木曽川を隔てて岐阜県各務原市・坂祝町、東は岐阜県可児市・多治見市、南は小牧市・春日井市と西は扶桑町・大口町と隣接しています。

行政面積は7,490ha、市街化区域面積は1,057ha、市街化調整区域面積は6,433haとなっており、行政区域の約14%が市街化区域、約86%が市街化調整区域となっています。



■図 犬山市の位置

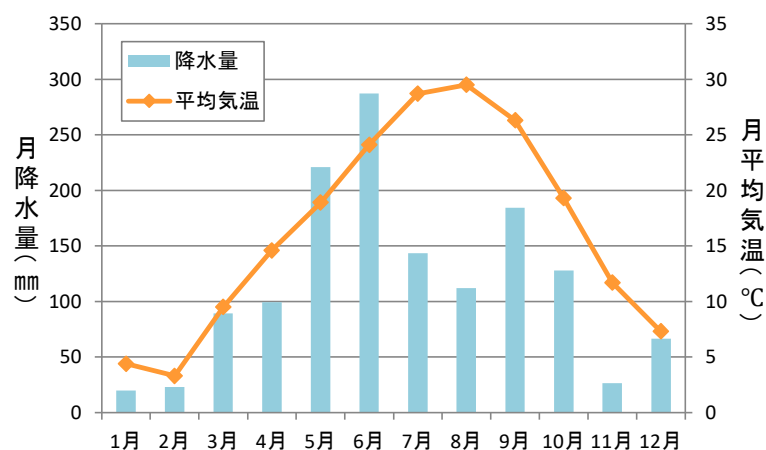
(資料：犬山市ウェブサイト)

2) 気象

本市の気候は太平洋気候区に属しており、比較的温暖で年間を通じて快晴の日が多く、特に冬季には晴天が続き降雪日は極めて少ないですが、北西からの強い季節風（伊吹おろし）が吹きます。

令和7年(2026年)における統計では、平均気温は2月が最も低く、8月が最も高くなっています。

平均降水量は6月が最も多くなっています。

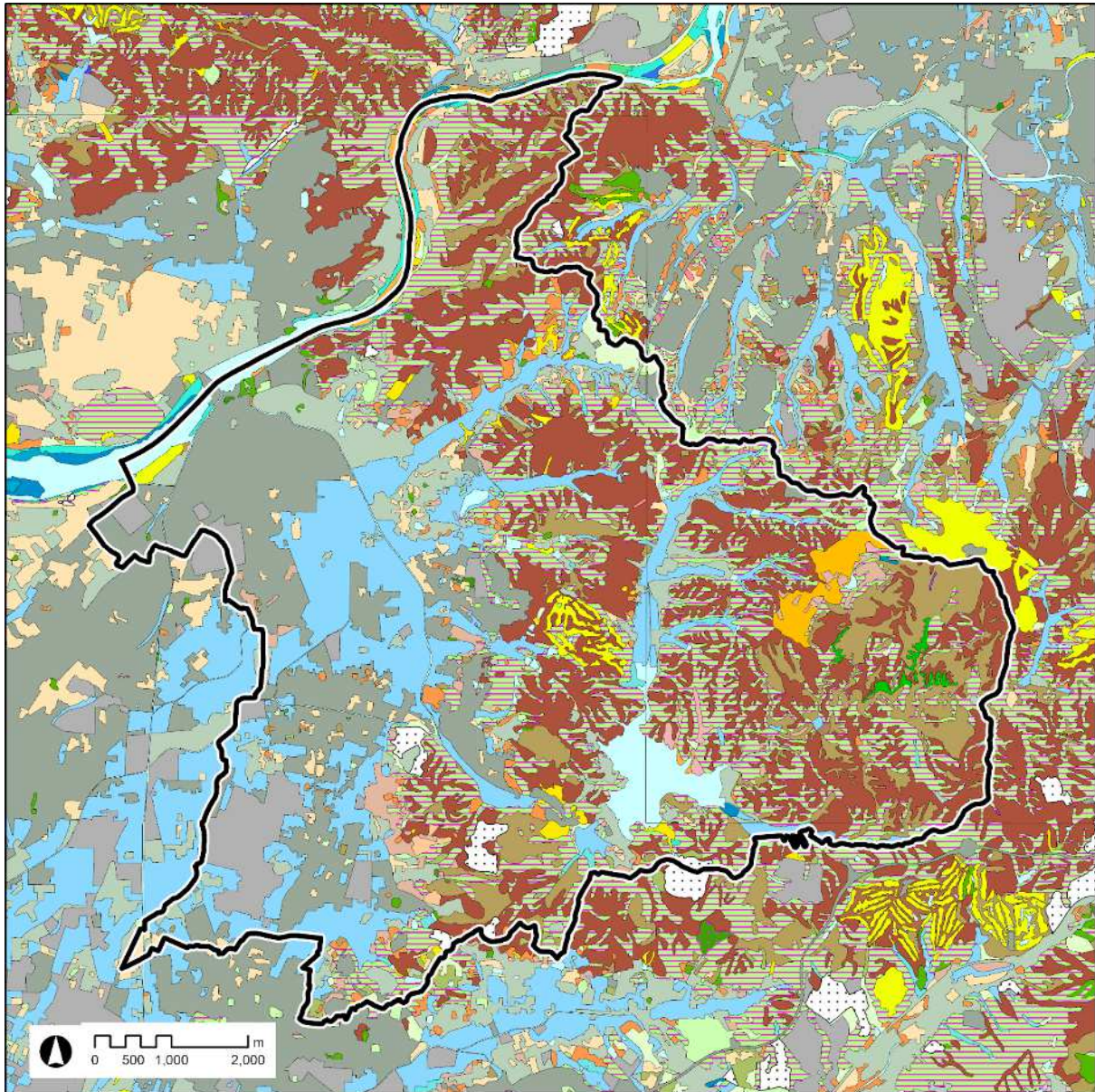


■図 本市の気象 (令和7年)

(資料：犬山市)

3) 植生

本市の現存植生の分布は、丘陵部の大部分にモチツツジ-アカマツ群落やケネザサ-コナラ群落、スギ・ヒノキ・サワラ植林が広がっています。また、平地部の市街地には、水田雑草群落広がっています。



凡 例			
090100.ササ群落(III)	400100.シイ・カシニ次林	470200.ヌマガヤオーダー	570101.放棄畑雑草群落
270101.シラカン群落	400200.タブノキ-ヤブニツゲニ次林	470300.貧養地小型植物群落	570200.果樹園
270200.アラカン群落	410105.アベマキ-コナラ群落	470400.ヨシクラス	570201.茶畑
270400.ツクバネガシ群落	410106.ケネザサ-コナラ群落	470501.ツルヨシ群落	570300.畑雑草群落
271102.カナメチ-コジイ群落	410700.アカメガシワ-カラスザンショウ群落	470502.オギ群落	570400.水田雑草群落
271201.ヤブコウジ-スダジイ群落	411300.ムクノキ群落	470506.カワラヨモギ群落	570500.放棄水田雑草群落
271203.ホソバカナワラ-スダジイ群落	420100.アカマツ群落(VII)	470507.河川砂礫地外来草本群落	580100.市街地
271800.カゴノキ群落	420101.ヤマツツジ-アカマツ群落	470600.ヒルムシロクラス	580101.緑の多い住宅地
280101.シキミ-モミ群落	420102.モチツツジ-アカマツ群落	540100.スギ・ヒノキ・サワラ植林	580200.残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
280600.ヒノキ群落(VI)	430200.メダケ群落	540200.アカマツ植林	580300.工場地帯
300100.ケヤキ群落(VI)	430500.ネザサ群落	540902.ニセアカシア群落	580400.造成地
300200.ムクノキ-エノキ群落	440000.低木群落	541000.その他植林	580600.開放水域
300201.ムクノキ-エノキ群落	440200.クズ群落	550000.竹林	580700.自然裸地
310100.ハンノキ群落(VI)	450100.ススキ群落(VII)	560100.ゴルフ場・芝地	580800.残存・植栽樹林地
320100.ヤナギ高木群落(VI)	450400.ダンチク群落	560200.牧草地	
320200.ヤナギ低木群落(VI)	460000.伐採跡地群落(VII)	570100.路傍・空地雑草群落	

■ 図 現存植生図

(資料：環境省「現存植生図 2024 23 愛知県」を基に作成)

4) 生物多様性

本市は、木曽川がつくる扇状地の扇頂部にあたり、市西部は木曽川の沖積低地とこれに続く段丘からなり、市東部は丘陵や山地で構成されています。さらに丘陵地域から沖積低地に至る地域には多くのため池が分布するなど、複雑かつ特徴的な地形が形成され、多様な動植物の生息・生育環境となっています。

市内では、国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地やシデコブシ、マメナシなどの植物をはじめ、ウシモツゴなどの魚類、ギフチョウ、ハッチョウトンボなどの昆虫類、イカル、ミゾゴイ、サンコウチョウ、ノスリなどの鳥類など希少な動植物の生息・生育が確認されています。

一方、オオクチバスやブルーギル、ヌートリア、オオキンケイギクなどの特定外来生物が増加しており、地域固有の生物や生態系にとって大きな脅威となっています。



天然記念物ヒトツバタゴ自生地



ノスリ

(出典:愛知県鳥類生息調査(1967-2016))

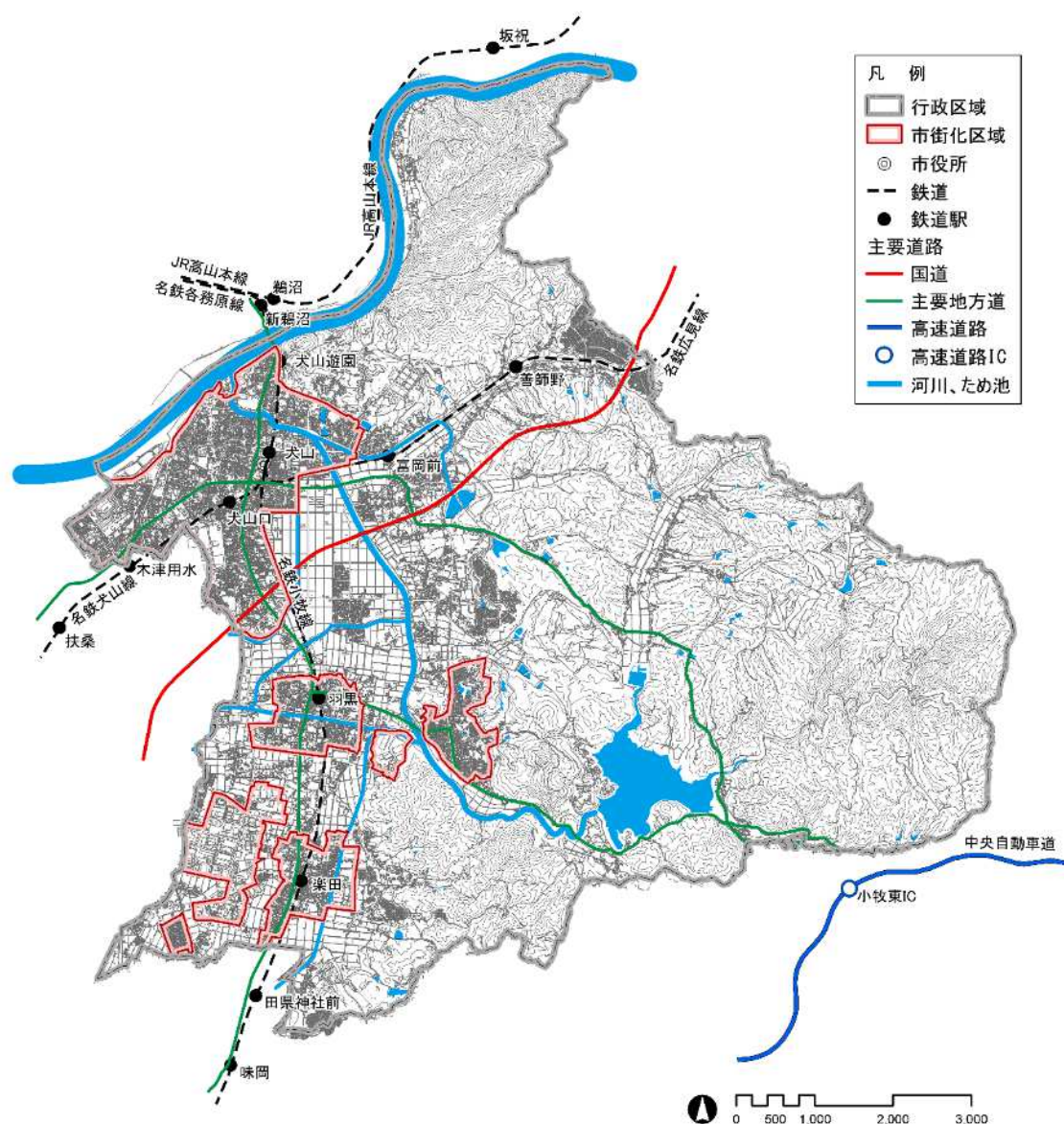
5) 水系

本市には、1級河川として、木曽川、郷瀬川、新郷瀬川、合瀬川、五条川、薬師川、半ノ木川が流れています。

その中でも木曽川は名勝に指定されており、鵜飼でも有名です。また、郷瀬川、新郷瀬川、合瀬川、五条川では美しい桜並木が楽しめる魅力的な親水空間となっています。

ため池は全国でもトップクラスの規模を誇る入鹿池を始めとして、農業用ため池が132箇所が存在します。

これらのため池は、農業面だけでなく、その周辺では里山としての良好な自然環境が形成され、多様な生物が生息する貴重な自然空間となっており、中島池ではビオトープが整備されています。ただし、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのある防災重点農業用ため池に指定されているため池が69箇所あります。



■図 水系図

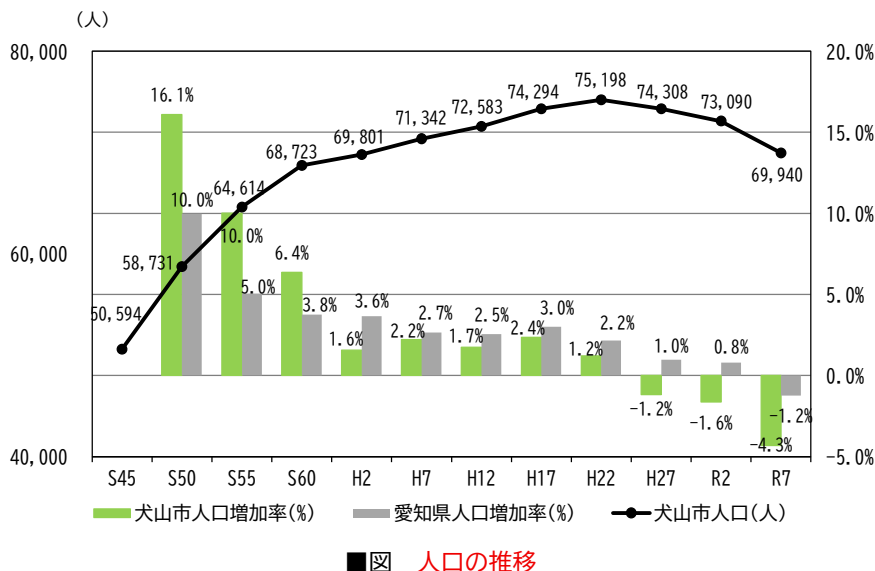
(資料：犬山市、都市計画基礎調査、国土数値情報)

2 社会的条件

1) 人口

①人口の推移

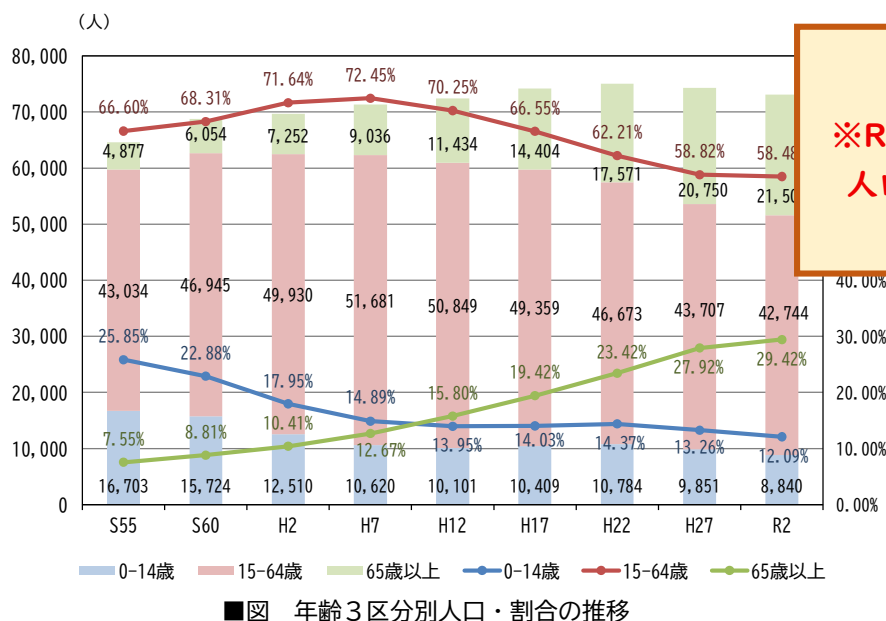
- ・令和7年の国勢調査による本市の人口は69,940人、世帯数は29,856世帯です。
- ・人口は、増加率が鈍化しながらも増加を続けていましたが、平成22年（2010年）をピークに減少に転じています。



（資料：国勢調査）

②年齢3区分別人口の動向

- ・生産年齢人口（15～64歳）は昭和55年（1980年）から増加傾向にありましたが、平成7年（1995年）をピークに減少に転じています。
- ・また、少子高齢化が進行しており、特に高齢化率では、令和2年（2020年）時点での数値（29.4%）は、愛知県平均（25.3%）、全国平均（28.6%）を上回っています。



未更新
※R7 国調の3区分別人口が公表され次第更新

（資料：国勢調査）

2) 土地利用

本市の土地利用において、森林が約 45%を占め、農地が約 12%、河川等が約 7%となっており、約 6 割が水と緑に包まれています。一方で、令和 2 年（2020 年）からの 4 年間で宅地が増加し、農地とその他を合わせると約 30ha が減少しています。

■表 土地利用面積

	行政面積 (ha)	農地 (ha)	森林 (ha)	水面・河 川・水路 (ha)	道路 (ha)	宅地 (ha)	その他 (ha)
令和 2 年	7,490	896	3,382	497	446	1,192	1,078
令和 6 年	7,490	884	3,389	495	448	1,212	1,062
	行政面積に 対する割合	11.8%	45.2%	6.6%	6.0%	16.2%	14.2%
増減	0	-12	7	-2	2	20	-16

（資料：愛知県土地に関する統計年報）

3) 歴史文化

古代から小集落が発展し、東之宮古墳や青塚古墳などの古墳が残されています。戦国時代には織田氏の所領となり、江戸時代には尾張藩付家老である成瀬氏の城下町として発展し、国宝犬山城とともに当時の町割りが現在も見られます。

本市の北を流れる木曽川の一帯は名勝に指定されており、1300 年の歴史を誇る木曽川鵜飼も行われています。東部の丘陵地は緑豊かな里山が広がり、国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地や世界かんがい施設遺産に登録された入鹿池が所在します。

4) 観光

本市は、江戸時代に尾張藩付家老である成瀬氏の城下町として発展し、現存する最古の木造天守といわれる国宝犬山城天守とともに、「総構え」と呼ばれる特徴的な城郭構造の当時の町割りを残す町並みや町屋、武家屋敷などの伝統的建築物が残されています。

また、名勝木曾川の鵜飼、国宝茶室如庵、犬山焼、犬山祭、石上祭や大縣神社の豊年祭を始めとする地域の祭礼行事など、数多くの歴史文化資源が残されています。

さらに、高度経済成長期以降のレジャーブームに対応すべく、日本モンキーパークや博物館明治村、野外民族博物館リトルワールドなどが開園し、レクリエーションや文化・学術の拠点として親しまれています。

市域の東部は飛騨木曾川国定公園に指定されている自然豊かな山林であり、南部には八曾自然休養林、尾張富士、入鹿池、本宮山などの自然レクリエーション空間が広がっています。

本市の観光入込客は令和7年（2025年）に634万人で、近年は令和2年（2020年）は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から回復し増加しました。

なお、最も入込客数が多いのは成田山名古屋別院で、例年約100万人を超える来客があります。このほか、犬山城、大縣神社、博物館明治村、日本モンキーパーク、リトルワールドに例年約40万人以上の入込客があります。

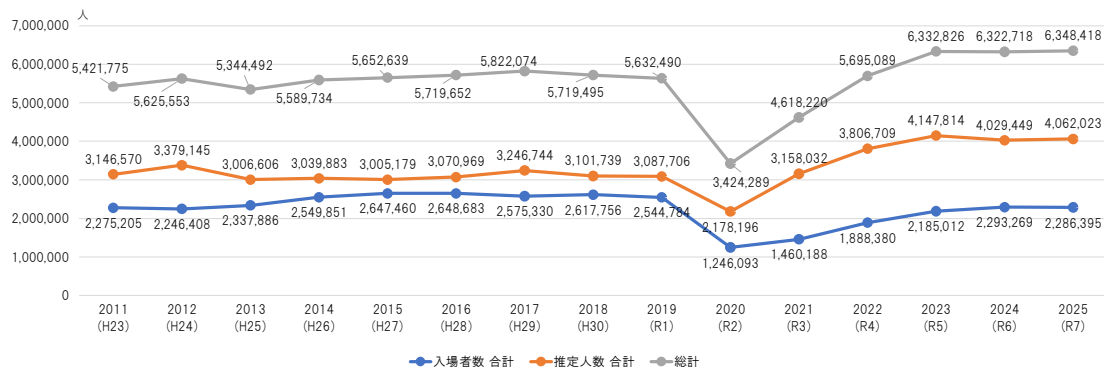


図 歴年観光入込客数

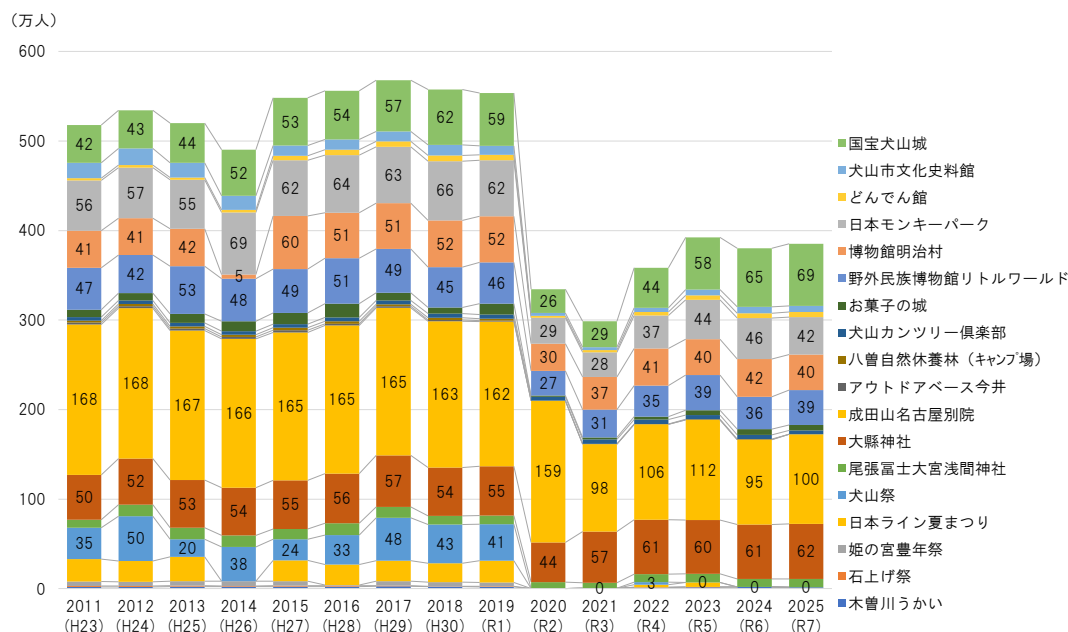
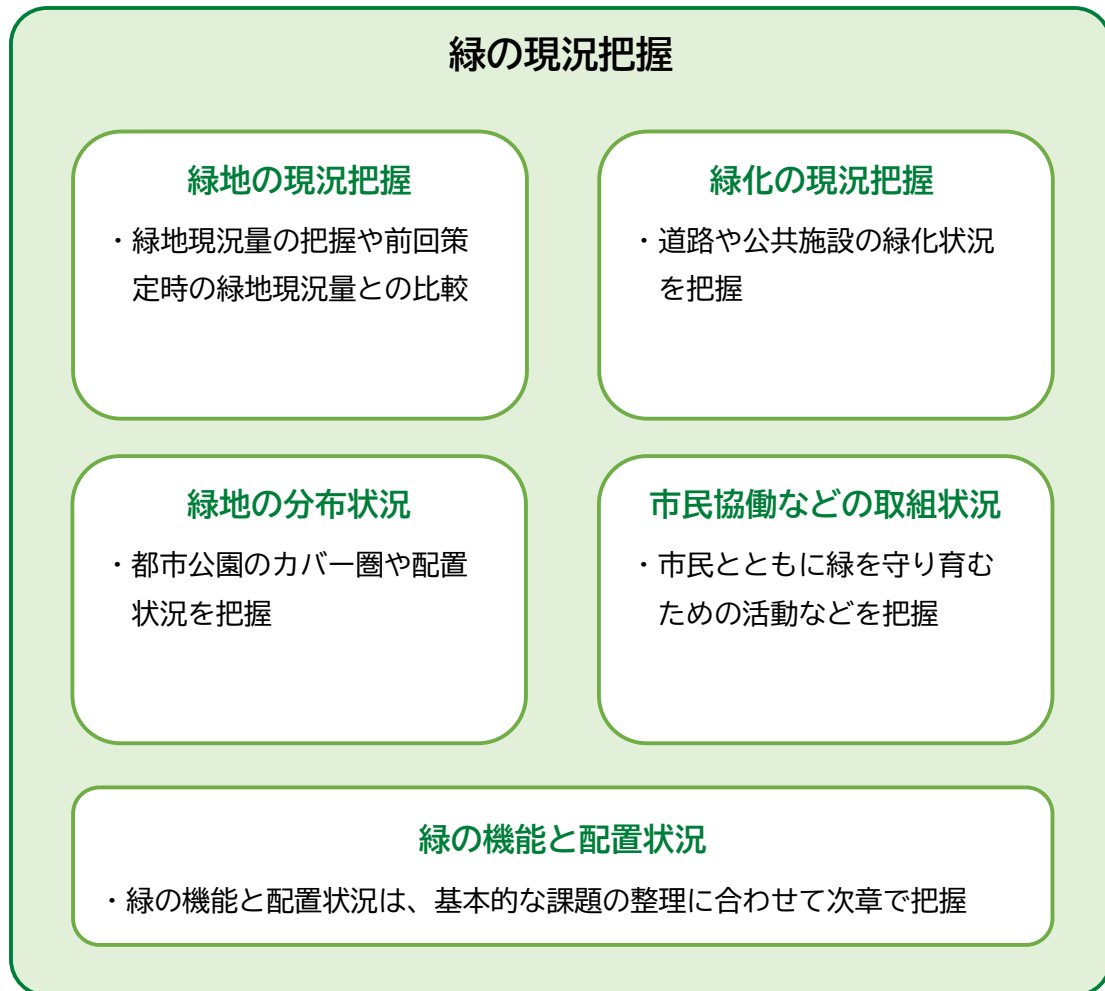


図 歴年観光入込客数

（資料：犬山市）

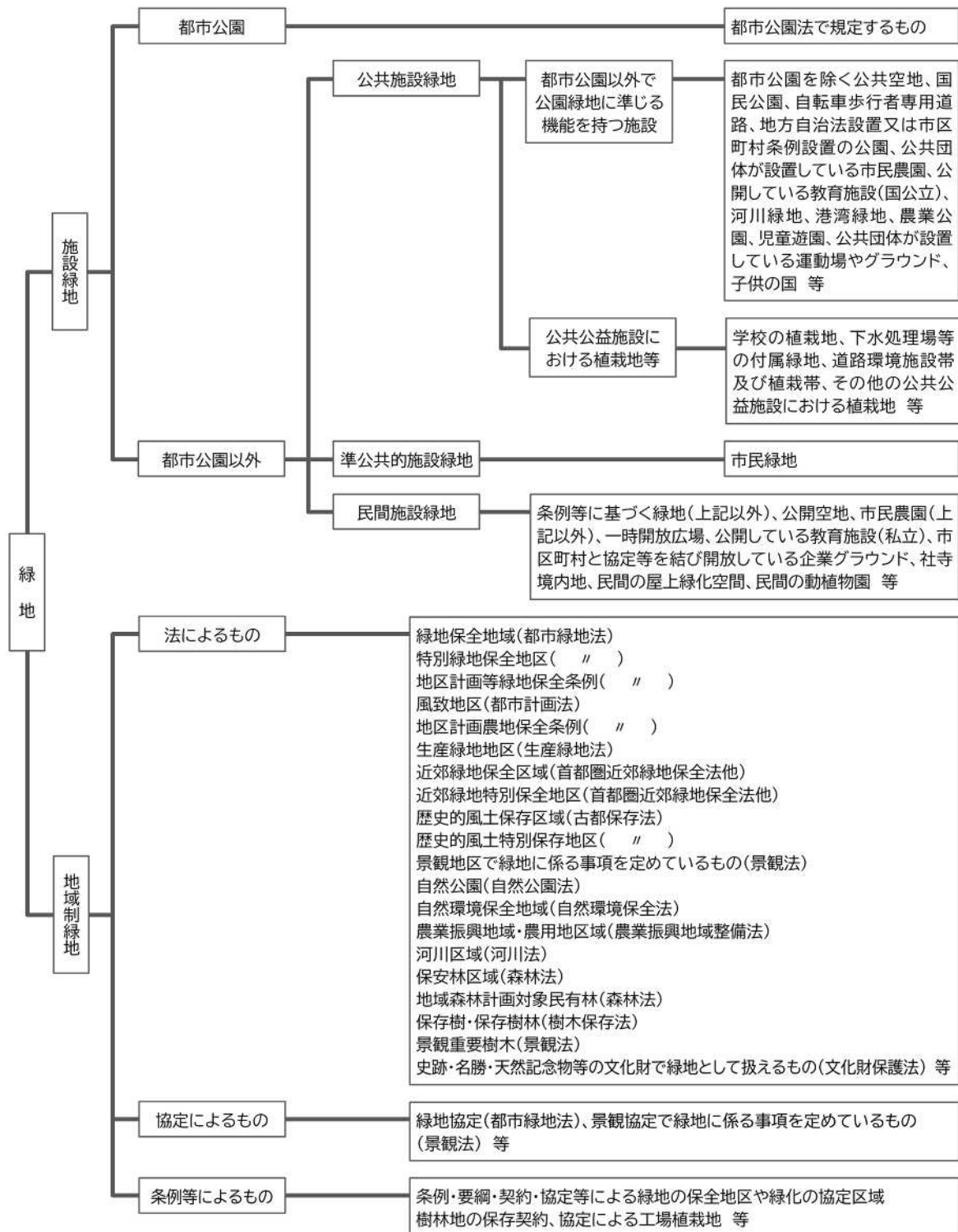
3 緑の現況把握

「緑地の現況把握」、「緑化の現況把握」、「緑の分布状況」、「市民協働などの取組状況」、「緑の機能と配置状況」の5項目を対象に調査を実施し、本市の緑の現況を把握します。



1) 緑地の現況把握

緑地とは、樹林地、水辺などのうち、公園や広場など、一般に利用できる施設として確保されている土地の区域（施設緑地）や法律や条例、協定などに基づく制度によって、土地利用や開発などが制限されている土地の区域（地域制緑地）を指します。



■図 緑地の分類図

(出典：緑の基本計画ハンドブック令和3年改訂版)

①緑地現況量

- ・施設緑地、地域制緑地の現況面積の結果から緑地現況量を整理します。なお、一部の面積は、令和元年（2019年）12月撮影の航空写真を基にGIS上で求積しています。

■表 緑地現況量

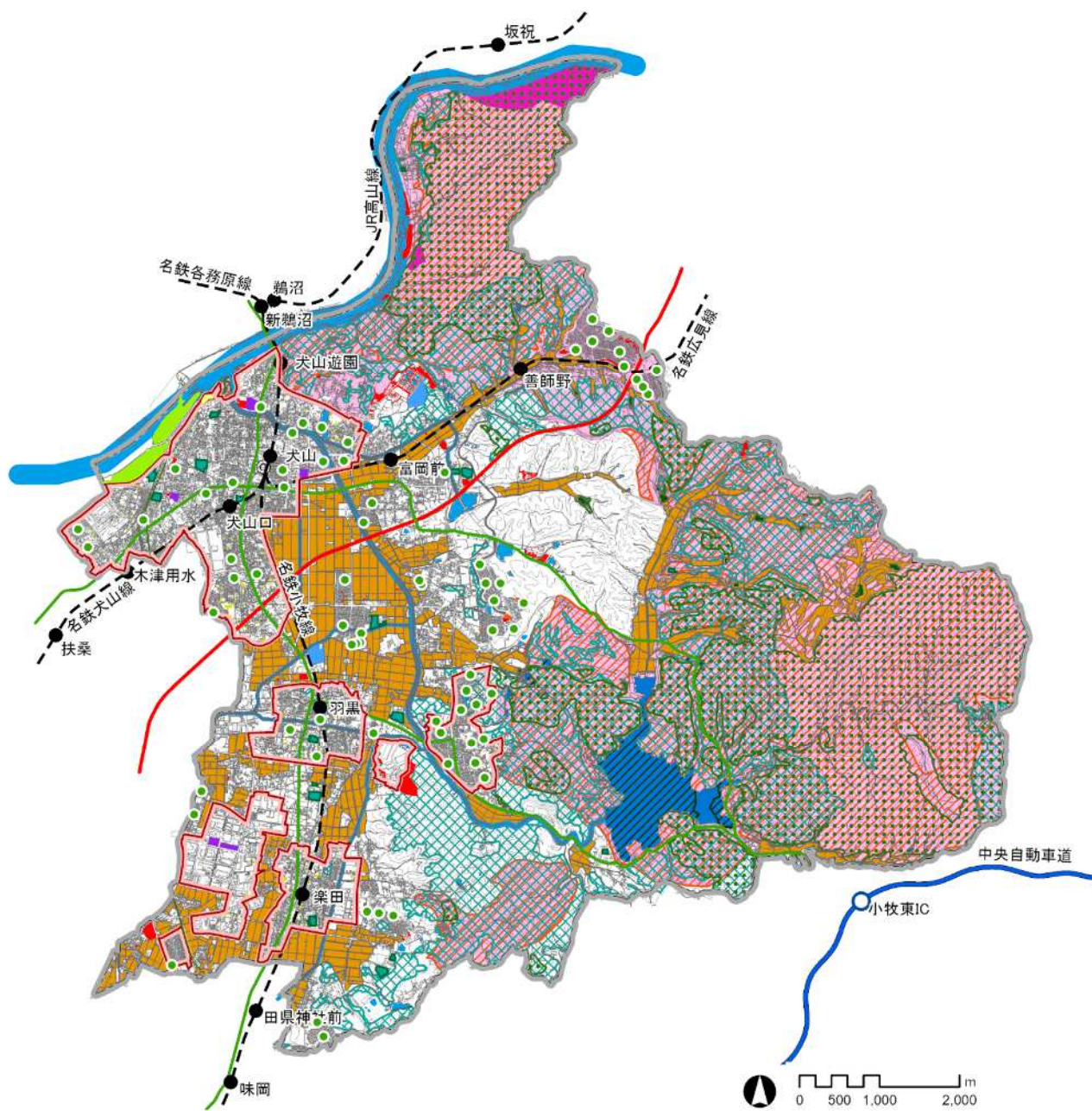
		面積（ha）	備考
施設緑地	都市公園	43.7	
	公共施設緑地	62.4	
	民間施設緑地	186.9	
	小計	293.0	
地域制緑地	法によるもの	生産緑地地区	16.0
		その他法によるもの	9,835.9
	条例等によるもの	0	
	地域制緑地間の重複	-5,054.7	
	小計	4,797.2	
施設緑地と地域性緑地間の重複		-211.4	
合計		4,878.8	

■表 公共施設緑地内訳

名称		面積（ha）	備考
都市公園以外の公園緑地に準じる機能を持つ施設	条例公園	1.7	
	その他の公園	2.3	
	児童遊園	0.6	
	広場	3.2	
	ちびっこ広場	2.2	
	ポケットパーク	0.1	
	市民農園等	0.2	
	河川緑地	4.6	
	緑地	15.7	
	その他の公共空地	3.3	
小計		33.9	
公共公益施設における植栽地	市役所その他の植栽地	10.1	敷地面積 5,000 m ² 以上の施設の緑化面積
	学校運動場	16.7	
	保育園等園庭	1.7	
小計		28.5	
合計		62.4	

■表 民間施設緑地内訳

名称	面積（ha）	備考
社寺境内地	36.8	
遊園地等	52.9	
屋外レクリエーション施設	95.7	
開放グラウンド	1.1	
市民農園	0.4	
小計	186.9	



凡 例		
● 街区公園	地域性緑地	行政区
公共施設緑地	生産緑地	市街化区域
■ 学校運動場	自然公園	市役所
■ 都市公園以外の公園緑地に準じる機能を持つ施設	自然公園地域	--- 鉄道
	特別地域	● 鉄道駅
	特別保護区	— 国道
	農用地区域	— 主要地方道
	河川、ため池	— 高速道路
	保安林	○ 高速道路IC
	地域森林計画対象民有林	

■図 緑地現況図

●施設緑地

<都市公園>

- ・住区基幹公園では、地区公園 2 箇所、近隣公園 4 箇所、街区公園 68 箇所、合計 74 箇所が整備されています。街区公園 68 箇所のうち 28 箇所、5.27ha が都市計画決定されています。
- ・また、河川敷緑地 46.0ha が都市計画決定されており、約 12.0ha が供用されているほか、都市緑地 3 箇所、都市林 1 箇所、緑道 1 箇所が整備されています。
- ・都市公園の誘致圏を見ると、市街化区域のうち犬山・犬山口駅周辺や楽田駅周辺に誘致圏外の区域が存在します。
- ・令和 2 年（2020 年）以降の 6 年間では、緑道の面積が 0.62ha 整備されています。
- ・なお、都市公園整備については、人口一人当たり都市公園面積が $0.26 \text{ m}^2/\text{人}$ 増加するとともに、都市公園誘致圏の人口カバー率も約 10%上昇しており、身近に公園が立地する環境の確保が進んでいます。

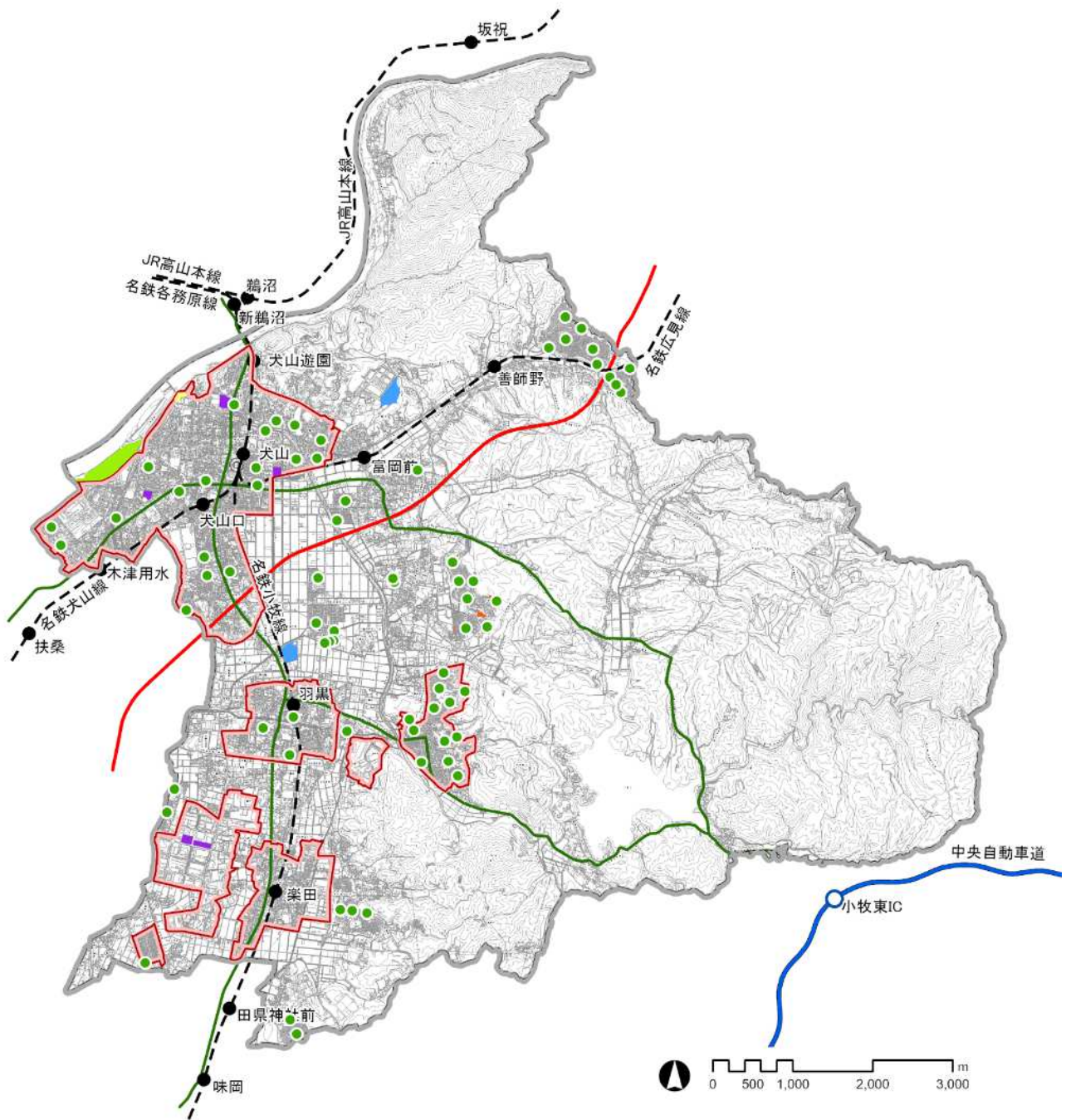
■表 都市公園の整備状況

種別		都市計画決定		供用開始（2026 年）		供用開始（2020 年）		差分	
		箇所数	面積（ha）	箇所数	面積（ha）	箇所数	面積（ha）	箇所数	面積（ha）
住区基幹公園	街区公園	28 箇所	5.27	68 箇所	10.34	68 箇所	10.34	0 箇所	0.00
	近隣公園	4 箇所	7.00	4 箇所	7.00	4 箇所	7.00	0 箇所	0.00
	地区公園	2 箇所	8.90	2 箇所	8.50	2 箇所	8.50	0 箇所	0.00
	住区基幹公園計	34 箇所	21.17	74 箇所	25.84	74 箇所	25.84	0 箇所	0.00
都市基幹公園		0 箇所	0.00	0 箇所	0.00	0 箇所	0.00	0 箇所	0.00
大規模公園		0 箇所	0.00	0 箇所	0.00	0 箇所	0.00	0 箇所	0.00
特殊公園		0 箇所	0.00	0 箇所	0.00	0 箇所	0.00	0 箇所	0.00
河川敷緑地		1 箇所	46.00	1 箇所	12.02	1 箇所	12.02	0 箇所	0.00
都市緑地		3 箇所	0.90	3 箇所	0.90	3 箇所	0.90	0 箇所	0.00
都市林		1 箇所	0.90	1 箇所	0.90	1 箇所	0.90	0 箇所	0.00
緑道		1 箇所	4.10	1 箇所	4.05	1 箇所	3.43	0 箇所	0.62
計（緑道含む）		40 箇所	73.07	80 箇所	43.71	80 箇所	43.09	0 箇所	0.62

※供用開始の時点は、3 月末。

■表 都市公園整備の進捗状況

項目		基準値	現状値	進捗状況
都市公園	人口一人当たりの都市公園面積	5.90 $\text{m}^2/\text{人}$ (2020 年 3 月末)	6.16 $\text{m}^2/\text{人}$ (2026 年 3 月末)	0.26 $\text{m}^2/\text{人}$ 増加
	都市公園誘致圏の人口カバー率	57.84% (2020 年 3 月末)	57.84% (2026 年 3 月末)	0.00% 上昇



凡 例	
都市公園	行政区画
● 街区公園	市街化区域
■ 近隣公園	市役所
■ 地区公園	鉄道
■ 河川敷緑地	● 鉄道駅
■ 都市緑地	主要道路
■ 都市林	国道
■ 緑道	主要地方道
	高速道路
	○ 高速道路IC

■ 図 都市公園

(資料：犬山市、都市計画基礎調査、国土数値情報)

<公共施設緑地（都市公園以外）>

- ・都市公園以外で公園緑地に準じる機能を持つ施設には、ちびっこ広場、児童遊園、ポケットパーク等があり、合計で **76 箇所** 整備されています。
- ・また、市役所その他の植栽地や学校運動場、保育園等園庭など約 28.7ha が緑化されています。

■表 都市公園以外で公園緑地に準ずる施設の整備状況

項目	箇所数	面積 (ha)
ちびっこ広場	64 箇所	2.2
児童遊園	7 箇所	0.6
ポケットパーク	5 箇所	0.1
計	76 箇所	2.9

<民間施設緑地（都市公園以外）>

- ・民間施設緑地としては社寺境内地が、市街地内の身近な緑、貴重なオープンスペースとして、良好な樹林地、歴史的風土を有する緑地となっています。
- ・その他には、自然に親しみながら遊べる空間として、日本モンキーパークや明治村といったレジャー施設やキャンプ場などがあります。

■表 民間施設緑地の配置状況

項目	面積 (ha)
社寺境内地	36.8
遊園地等	52.9
屋外レクリエーション施設	95.7
開放グラウンド	1.1
市民農園	0.4
計	186.9

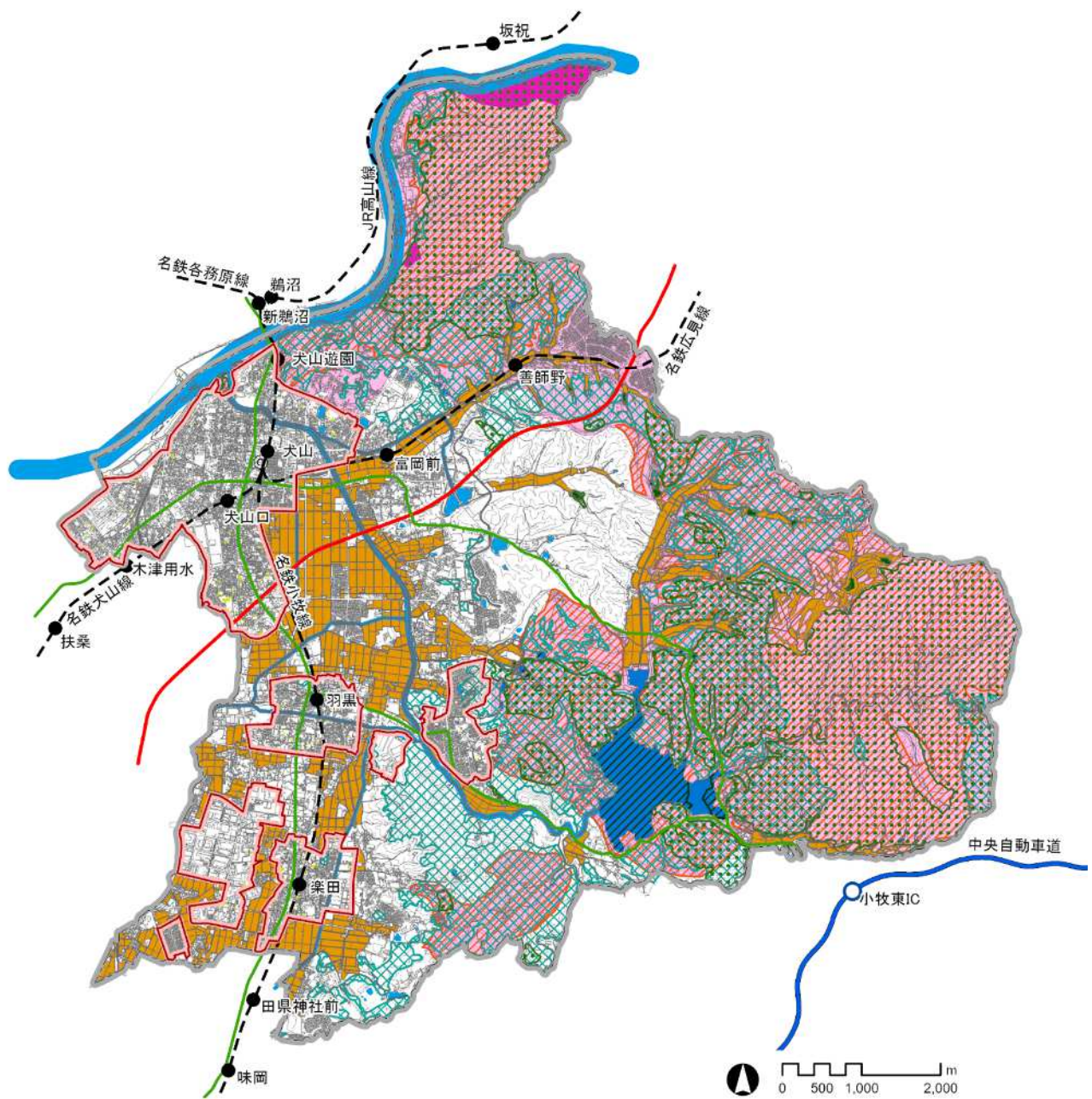
●地域制緑地

<法によるもの>

- ・農用地区域 (**881ha**) は、名鉄小牧線の東側、新郷瀬川流域の低地にまとまって広がっており、郷瀬川や成沢川の流域のほか、南西部の低地においても指定されています。
- ・北部及び東部の丘陵地は、自然公園区域（飛騨木曽川国定公園）の一部（市内 3,661ha）や地域森林計画対象民有林（**市内 2,221ha**）となっています。
- ・国定公園内には特別地域（3,026ha）が指定されており、特に北部の木曽川沿いは地域の中心となる景勝地であり、現状維持を原則とする特別保護区に指定されています。
- ・このほか、保安林（2,305ha）、今井地区に鳥獣保護区（72ha）が指定されています。

■表 地域制緑地

種 別	面積 (ha)	備考
法によるもの	生産緑地地区	16 土地に関する統計年報 (2024 年版)
	自然公園区域	3,661 土地に関する統計年報 (2024 年版)
	農用地区域	881 土地に関する統計年報 (2024 年版)
	河川区域	203 図上計測
	保安林区域	2,305 土地に関する統計年報 (2024 年版)
	鳥獣保護区	72 土地に関する統計年報 (2024 年版)
	地域森林計画対象民有林	2,221 土地に関する統計年報 (2024 年版)
	史跡・名勝・天然記念物	500 図上計測
計	9,852	



凡 例	
地域性緑地	
生産緑地	行政区域
自然公園	市街化区域
自然公園地域	市役所
特別地域	鉄道
特別保護区	鉄道駅
農用地区域	国道
河川、ため池	主要地方道
保安林	高速道路
地域森林計画対象民有林	高速道路IC

■図 主な地域制緑地

(参考) 主な地域制緑地の動向

<生産緑地地区>

- ・市街化区域内の緑の一つである生産緑地地区は4年間で16団地、3ha減少しました。

■表 生産緑地地区

	令和2年年度 (2020年度)	令和6年年度 (2024年度)	増減
団地数	150	134	-16
面積 (ha)	19	16	-3

(資料：愛知県土地に関する統計年報)

<農地転用件数及び面積の推移>

- ・令和2年度(2020年度)から令和6年度(2024年度)までの5年間で、農地転用の件数は660件、面積で350,335㎡となっています。
- ・1年あたり132件、70,067㎡が農地転用されています。

■表 農地転用状況

区 分	総 数		住宅用地		工場用地		その他		公共用地	
年 度	件数(件)	面積(㎡)	件数(件)	面積(㎡)	件数(件)	面積(㎡)	件数(件)	面積(㎡)	件数(件)	面積(㎡)
令和2年度	155	73,562	102	35,050	1	5,137	50	32,880	1	495
令和3年度	134	71,704	74	24,350	2	7,871	55	38,353	3	1,129
令和4年度	108	50,736	61	19,077	4	5,804	43	31,659	0	0
令和5年度	124	85,431	81	34,876	4	17,778	37	25,644	2	7,133
令和6年度	139	68,902	91	31,463	1	3,063	46	34,371	1	5
計	660	350,335	409	144,816	12	39,653	231	162,907	7	8,762
平 均	132	70,067	82	28,963	2	7,931	46	32,581	2	2,191

(資料：犬山市農業委員会)

②前回策定時の緑地現況量との比較

施設緑地では、都市公園が増加し、地域制緑地では、生産緑地地区や農用地区域が大きく減少しています。

■表 前回策定時の緑地現況量との比較

			平成 7 年時面積 (ha)	現在面積 (ha)	備考
施設緑地	都市公園		31.2	43.7	※国営公園は除く
	公共施設緑地		51.9	62.4	
	民間施設緑地※		400.3	186.9	
	小計		483.4	293.0	
地域制緑地	法によるもの	生産緑地地区	28.0	16.0	
		その他法によるもの	9,429.2	9,835.9	
	条例等によるもの		0.7	0.0	
	地域制緑地間の重複		-4,191.9	-5,054.7	
	小計		5,266.0	4,797.2	
施設緑地と地域性緑地間の重複			-430.3	-211.4	
合計			5,319.1	4,878.8	

※公共施設緑地や民間施設緑地における平成 7 年（1995 年）時との現況量（面積）比較については、今回 GIS 上での図上計測を行った結果が含まれるため、数値に大きな差異が生じています。

2) 緑化の現況把握

①道路等の緑化状況

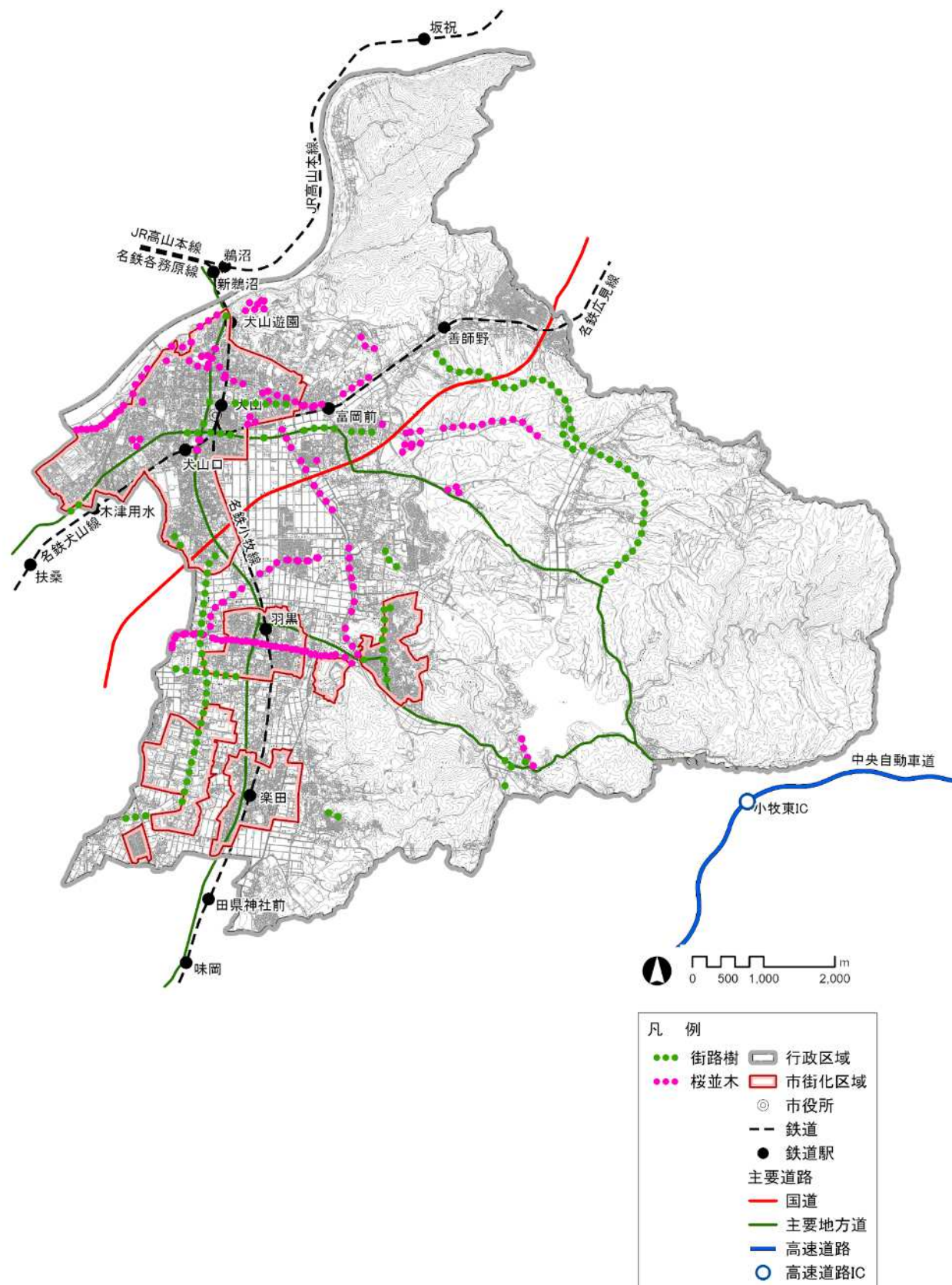
- ・市道及び県道においてトウカエデやカイヅカイブキ、サザンカなど中高木が約 2,000 本植栽されています。
- ・このほか、道路や河川沿いなどに約 2,500 本の桜木が植えられています。

■表 街路樹（市道）の状況

路線名	樹種	分類	本数
市道犬山公園小牧線	トウカエデ	高木	180
市道富岡荒井線	ヒトツバタ	高木	88
市道犬山 119 号線（松本町三丁目地内）	クスノキ	高木	4
市道犬山 280 号線（松本町三丁目地内）	クスノキ	高木	15
市道犬山駅東線	ケヤキ	高木	33
市道犬山駅西広場	ケヤキ	高木	1
市道名古屋犬山線	クスノキ	高木	93
市道犬山富士線	ナンキンハゼ	高木	37
市道中切線外	アメリカフウ	高木	11
市道五郎丸 79 号線（地産団地）	プラタナス	高木	0
市道楽田西 48 号線（西楽田団地）	アメリカフウ	高木	0
市道羽黒東 245 号線（グリーンハイツ）	サザンカ	中木	160
市道犬山 216 号（天神町）	カイヅカイブキ	高木	115
市道楽田西 145 号線（南ニュータウン地内）	シイ	高木	2
市道荒井本町線	クロガネモチ	高木	86
市道善師野線、善師野 114 号線（四季の丘地内）	クスノキ	高木	31
計			1,684

■表 街路樹（県道）の状況

路線名	樹種	分類	本数
県道多治見犬山線	ナンキンハゼ	高木	30
	カイヅカイブキ	中木	56
県道一宮犬山線	エンジュ	高木	24
県道御嵩犬山線	ケヤキ	高木	28
県道若宮江南線	ナンキンハゼ	高木	18
	トウカエデ	高木	11
県道春日井各務原線	サルスバリ	高木	7
	シダレザクラ	高木	3
県道齋藤羽黒線	アメリカフウ	高木	31
県道明治村小牧線	イスノキ	高木	2
県道善師野西北野線	カイヅカイブキ	中木	99
計			309



■図 街路樹及び桜並木の分布状況

(資料：犬山市、都市計画基礎調査、国土数値情報)

②公共施設の緑化状況

- ・市役所その他の植栽地（敷地面積 5,000 m²以上の施設を対象）や、小中高校の学校運動場、保育園園庭等の公共施設で緑化を行っています。なお、一部の面積は、令和元年（2019 年）12 月撮影の航空写真を基に GIS 上で求積しています。

■表 公共施設の緑化状況

名称	敷地面積 (m ²)	緑化面積 (m ²)	緑化率 (%)
市役所その他の植栽地（敷地面積 5,000 m²以上の施設）			
市役所本庁舎	8,895	262	2.9
消防署・消防本部	5,193	144	2.8
福祉活動センター	7,108	2,877	40.5
犬山市民健康館・さくら工房	21,101	9,584	45.4
市民交流センター	5,715	286	5.0
市民文化会館・南部公民館	20,485	951	4.6
内田観光駐車場	5,083	179	3.5
キャスルパーキング	10,506	1,274	12.1
都市美化センター	25,164	10,610	42.2
犬山配水場	10,788	1,289	11.9
愛知県犬山浄水場	184,451	73,310	39.7
小計	304,489	100,766	33.0
学校運動場			
犬山北小学校	15,549	6,638	42.7
犬山南小学校	16,976	5,656	33.3
城東小学校	18,049	6,512	36.1
今井小学校	8,067	3,442	42.7
栗栖小学校	5,298	1,757	33.2
羽黒小学校	18,688	7,279	39.0
楽田小学校	18,522	10,581	57.1
池野小学校	8,890	3,443	38.7
東小学校	27,877	16,060	57.6
犬山西小学校	22,807	10,253	45.0
犬山中学校	30,833	14,752	47.8
城東中学校	25,808	13,524	52.4
南部中学校	29,186	16,974	58.2
東部中学校	30,654	16,334	53.3
犬山高等学校	35,329	17,140	48.5
犬山南高等学校	52,747	17,112	32.4
小計	365,280	167,457	45.8
保育園等園庭			
犬山幼稚園	3,062	1,222	39.9
丸山子ども未来園	3,139	1,584	50.5
上木子ども未来園	2,515	1,224	48.7
城東子ども未来園	4,115	1,807	43.9
城東第2子ども未来園	3,577	1,648	46.1
今井子ども未来園	1,123	286	25.5
羽黒子ども未来園	2,161	1,271	58.8
羽黒北子ども未来園	3,000	1,124	37.5
羽黒南子ども未来園	3,392	1,485	43.8
楽田子ども未来園	2,766	1,237	44.7
楽田西子ども未来園	3,531	1,447	41.0
楽田東子ども未来園	3,990	1,516	38.0
橋五子ども未来園	5,946	964	16.2
小計	42,317	16,812	39.7
合計	712,086	285,035	40.0

3) 緑地の分布状況

都市公園のカバー圏に含まれる面積は、市域全体の2割程度です。また、都市公園のカバー圏に含まれる人口については、市内人口の6割程度となっています。

都市公園の面積カバー率は、羽黒、犬山西、犬山南、犬山北小学校区では5割を上回っていますが、その他の小学校区は4割以下となっています。

■表 都市公園のカバー圏に含まれる面積及び人口

	令和2年(2020年)		平成22年(2010年)	
	面積カバー率(%)	人口カバー率(%)	面積カバー率(%)	人口カバー率(%)
市全域	23.03%	57.84%	19.00%	47.92%
	(カバー面積/市全域面積) =1,724.79ha/7,489.44ha	(カバー人口/市全域人口) =42,982人/74,308人	(カバー面積/市全域面積) =1,423.02ha/7,489.44ha	(カバー人口/市全域人口) =36,037人/75,198人

■表 都市公園の面積カバー率(小学校区別)

小学校区	令和2年(2020年)			平成22年(2010年)		
	校区面積(ha)	校区別面積(ha)	校区別面積カバー率(%)	校区面積(ha)	校区別面積(ha)	校区別面積カバー率(%)
犬山北小学校	433.18	283.93	65.54%	433.18	236.05	54.49%
犬山南小学校	303.12	155.73	51.38%	303.12	119.98	39.58%
城東小学校	1,243.16	382.86	30.80%	1,243.16	382.86	30.80%
今井小学校	809.29	-	-	809.29	-	-
栗栖小学校	519.70	-	-	519.70	-	-
羽黒小学校	415.03	250.08	60.26%	415.03	103.42	24.92%
楽田小学校	1,129.10	128.09	11.34%	1,129.10	121.97	10.80%
池野小学校	1,771.84	26.98	1.52%	1,771.84	26.98	1.52%
東小学校	652.96	321.07	49.17%	652.96	255.70	39.16%
犬山西小学校	212.06	176.06	83.03%	212.06	176.06	83.03%

市全域の面積カバー率以下

※校区面積は、図上計測した面積から算出した割合と市全域の公表面積を乗じて算出

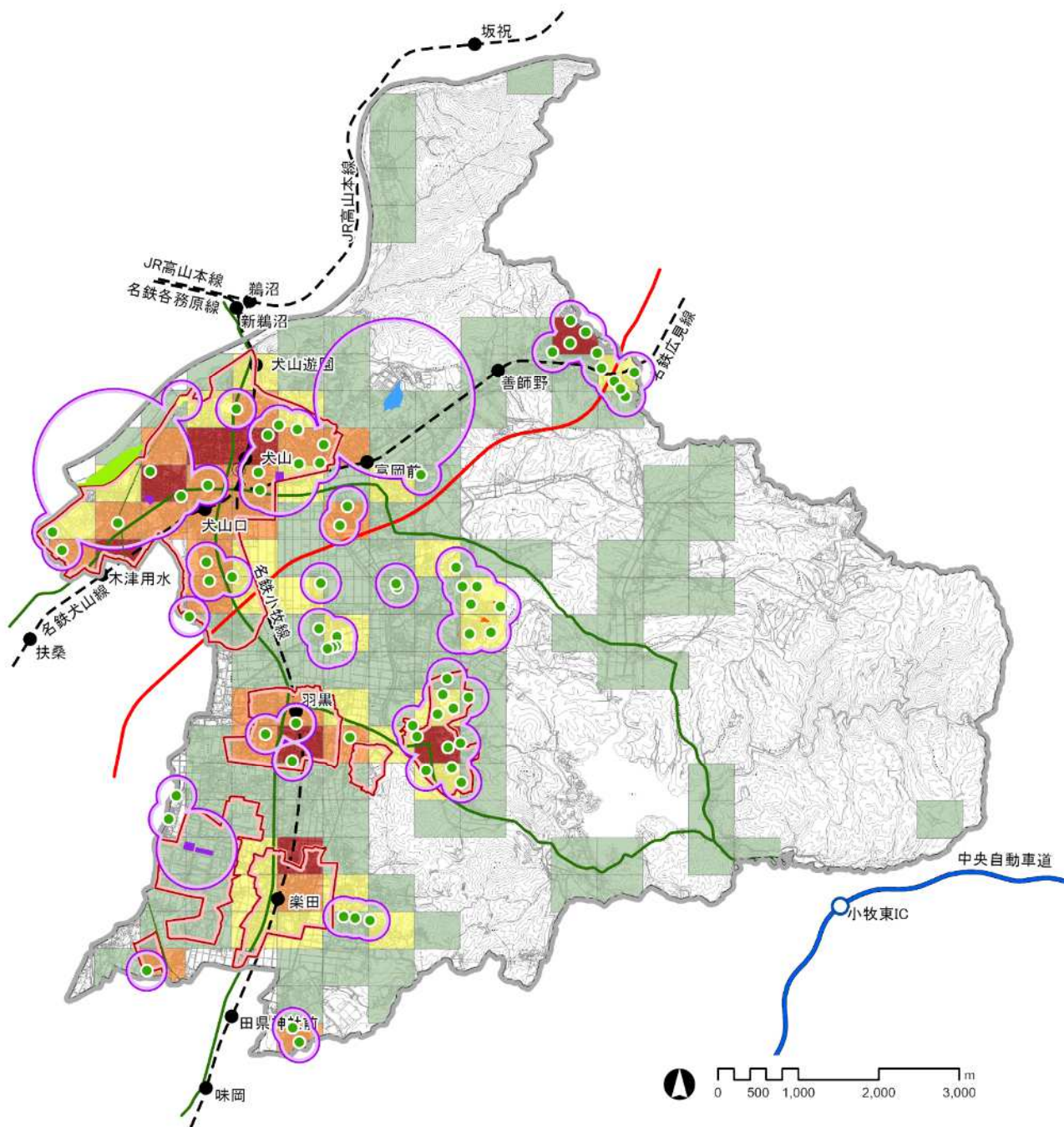
※カバー面積は、国勢調査500mメッシュを基に面積按分することにより算出

■表 都市公園の人口カバー率(小学校区別)

小学校区	令和2年(2020年)			平成22年(2010年)		
	校区人口(人)	校区別人口(人)	校区別人口カバー率(%)	校区人口(人)	校区別人口(人)	校区別人口カバー率(%)
犬山北小学校	10,625	8,221	77.37%	10,723	6,463	60.28%
犬山南小学校	10,821	5,760	53.23%	10,698	4,983	46.58%
城東小学校	9,763	5,895	60.38%	9,525	5,674	59.57%
今井小学校	751	-	-	832	-	-
栗栖小学校	391	-	-	437	-	-
羽黒小学校	8,557	5,928	69.27%	8,939	3,023	33.82%
楽田小学校	13,806	2,682	19.43%	14,217	2,435	17.13%
池野小学校	1,561	681	43.65%	1,596	681	42.65%
東小学校	9,356	7,080	75.67%	9,618	6,132	63.76%
犬山西小学校	8,677	6,736	77.63%	8,613	6,645	77.15%

市全域の人口カバー率以下

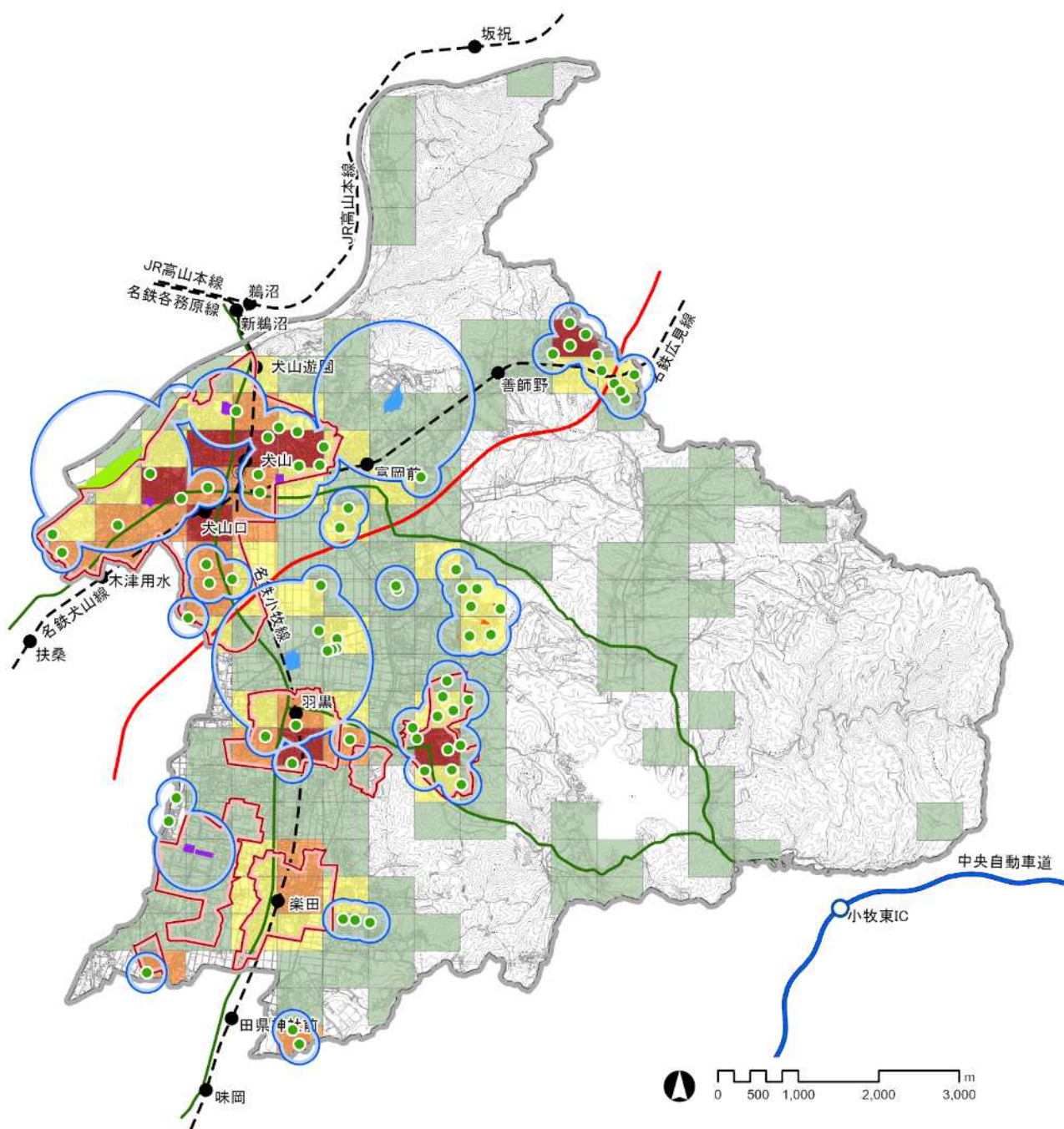
※校区人口及び校区別カバー人口は、国勢調査500mメッシュを基に面積按分することにより算出



凡 例			
 	公園誘致圏	H22人口密度	 行政区域
●	街区公園	 人口なし	 市街化区域
 	近隣公園	 20人/ha未満	 市役所
 	地区公園	 20～40人/ha未満	 鉄道
 	河川敷緑地	 40～60人/ha未満	 鉄道駅
 	都市緑地	 60人/ha以上	 主要道路
 	都市林		 国道
 	緑道		 主要地方道
			 高速道路
			 高速道路IC

■図 都市公園のカバー圏（平成 22 年（2010 年））

（資料：犬山市、都市計画基礎調査、国土数値情報）



凡 例			
公園誘致圏 R2人口密度	行政区	市街化区域	
● 街区公園	人口なし	市役所	
■ 近隣公園	20人/ha未満	--- 鉄道	
■ 地区公園	20~40人/ha未満	● 鉄道駅	
■ 河川敷緑地	40~60人/ha未満	主要道路	
■ 都市緑地	60人/ha以上	国道	
■ 都市林		主要地方道	
■ 緑道		高速道路	
		高速道路IC	

■図 都市公園のカバー圏（令和2年（2020年））

（資料：犬山市、都市計画基礎調査、国土数値情報）

4) 市民協働などの取組状況

市民とともに緑を守り育むため、次のような事業などに取り組んでいます。

①緑のカーテン

市内の公共施設（令和7年度（2025年度））は17か所において、室内の温度上昇を抑え、空調の電気使用量を削減する緑のカーテンを設置しています。

また、市民の皆さんの自宅で緑のカーテンを設置してもらうため、犬山里山学センターで緑のカーテン講座を開催しています。



緑のカーテン（市民健康館）

②子ども未来園・児童センター園庭の芝生化

子ども未来園や児童センターを利用する児童やその保護者、近隣住民と協働で、芝生苗の植え付けを行っています。

園庭の環境が向上し、また、健康増進や情操教育にも寄与しています。

実施箇所：子ども未来園12園、犬山幼稚園
犬山西児童センター
犬山東児童センター



園庭の芝生化（羽黒南子ども未来園）

③市民農園・市民ファーム

農業的な市民活動の場所として犬山市や NPO 等が貸農園の管理運営を行っています。

市営の市民農園は善師野と羽黒の2か所、民営の市民農園は富岡、妙覚、善師野の3か所で運営しています。

農業を通じた健康的な市民活動の場を提供し、農業への関心と理解を深めることに寄与しています。



羽黒摺墨の市民農園（市営）

④川と海のクリーン大作戦

毎年秋に河川一斉清掃として国土交通省が呼びかけ人となって、地域住民、各種団体、企業等が参加し地域と協働して、木曽川沿いの犬山木曽川緑地と栗栖園地の清掃活動を行っています。

地域住民との協働で取り組むことで河川等の環境問題への意識啓発を図っています。

(例年参加人数 75 人・ごみの量 90 kg程度)



クリーン大作戦の様子

⑤まちの美化活動（アダプトプログラム）

道路、公園、河川等の環境美化活動を支援する制度として、活動に対してゴミ袋・軍手・帽子・花苗等の支給、ボランティア活動への保険加入等の支援を行っています。

地域住民が道路等の公共施設の里親となり環境美化に取り組むことで、施設や地域への愛情等の醸成に寄与しています。

(令和8年6月1日付登録数：55団体)



アダプトサイン

⑥栗栖地区の魅力発信イベント

地元の任意団体であるミラマチ栗栖が、地域の魅力を発信するイベントを定期的で開催しています。

栗栖で育った野菜を収穫できる収穫体験、キノコの原木を使った本物のキノコづくり体験、竹を使った工作が体験できる竹のワークショップ等を開催し、市はその活動に対して側面的支援を行っています。

住民自らが主体的に緑に親しむ活動に携わる機会創出に寄与しています。



収穫祭の様子